

**Scentinel® T Gas Odorant**

版番号 1.8

改訂日 2020-03-09

**項目1. 化学物質等及び会社情報****製品情報**

製品名 : Scentinel® T Gas Odorant  
材質 : 1121590, 1119675, 1111642, 1108705, 1105021, 1091012,  
1093286, 1098227, 1099968, 1093716, 1070716, 1086438,  
1097237, 1076222, 1070717, 1084326, 1096486, 1086439,  
1024792, 1024724, 1024797, 1024795, 1028520, 1024791,  
1024723, 1024794, 1024796, 1024793

会社名 : シェブロンフィリップス化学株式会社  
Specialty Chemicals  
10001 Six Pines Drive  
The Woodlands, TX 77380

局部の : See Company Address

**緊急連絡電話番号:****健康:**

866. 442. 9628 (北米)  
1. 832. 813. 4984 (国外)

**輸送:**

CHEMTREC 800. 424. 9300 または 703. 527. 3887 (国際電話)  
アジア : CHEMWATCH (+612 9186 1132) 中国 : 0532 8388 9090  
ヨーロッパ : BIG +32. 14. 584545 (電話) または +32. 14583516 (ファックス)  
メキシコ CHEMTREC 01-800-681-9531 (24時間)  
南米 SOS-Cotec ブラジル国内 : 0800. 111. 767 ブラジル国外 : +55. 19. 3467. 1600  
アルゼンチン : +(54)-1159839431

担当部門 : 製品安全性および毒性グループ  
電子メールアドレス : SDS@CPCChem.com  
ウェブサイト : www.CPCChem.com

**臭気フェードに関する警告**

A ガス漏れは火災または爆発を起こし、重大な傷害または死亡につながる可能性がある。

## Scentinel® T Gas Odorant

版番号 1.8

改訂日 2020-03-09

ガスを検知できるようにするためガスに添加された悪臭化学物質は、すべての場合においてすべての人にガス漏れまたはプロパンガスもしくは天然ガスの存在を警告できるわけではないことに注意すること。

臭気化ガス中の付臭剤が検知不能となりうる例には以下が含まれる：

- ・ 錆びたパイプの酸化、パイプもしくは器具の内部への吸収もしくは付着、または液体中への吸収を含む、さまざまな化学的および物理的原因のために臭気強度が薄れるかまたはなくなる場合がある。
- ・ 地下漏洩での土壌との接触は、ガスを脱臭したりガスから付臭剤を除去する可能性がある。
- ・ 一部の人は悪臭を感じる能力が低下しているか、または感じるできない。人の嗅覚に悪影響を与える因子には、年齢、性別、医学的状態、およびアルコール／タバコの使用が含まれる。
- ・ 臭気化ガスの悪臭は睡眠中の人を起こすことはできない可能性がある。
- ・ 他の臭気が悪臭をマスクするか隠す場合がある。
- ・ 臭気への曝露は短時間であっても鼻の疲労を起こし、悪臭を感じるができなくなる可能性がある。

付臭剤のみでは十分な警告を提供できない可能性がある条件下では特に、ガス漏れ検知に対する追加的な安全措置として、Underwriters Laboratories (UL) によって指定されたガス検知器を使用することができる。ガス検知器はガスが存在すれば、大きな鋭い音を発し、嗅覚に依存しない。臭気強度は徐々に薄れる可能性があり、また人によっては嗅覚に問題がある可能性があるため、ガス漏れを十分に検知できるように適切な場所に一つまたは複数の可燃性ガス検知器を製造業者の指示通り設置することが推奨される。

この警告の内容および、いわゆる「臭気フェード現象」に関連するその他の重要な事実を認識し、従業員、顧客にも教えること。

## 2. 危険有害性の要約

## 物質または混合物の分類

JIS Z7252-2014 及び JIS Z7253-2012 に 従った GHS 分類及びラベル表示 (GHS 2011)

## 分類

- ： 引火性液体, 区分2
- 急性毒性, 区分4, 経口
- 急性毒性, 区分4, 吸入
- 皮膚腐食性／刺激性, 区分2
- 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性, 区分2
- 水生環境有害性 短期（急性）, 区分3
- 水生環境有害性 長期（慢性）, 区分3

## ラベル付け

シンボル



注意喚起語

： 危険

## Scentinel® T Gas Odorant

版番号 1.8

改訂日 2020-03-09

- 危険有害性情報 : H225: 引火性の高い液体および蒸気  
H302 + H332: 飲み込んだ場合や吸入した場合は有害。  
H315: 皮膚刺激。  
H319: 強い眼刺激。  
H412: 長期継続的影響によって水生生物に有害。
- 注意書き : **安全対策:**  
P210: 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。  
P233: 容器を密閉しておくこと。  
P240: 容器を接地すること/アースをとること。  
P241: 防爆型の【電気機器/換気装置/照明機器/機器】を使用すること。  
P242: 火花を発生させない工具を使用すること。  
P243: 静電気放電に対する予防措置を講ずること。  
P261: 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること  
P264: 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。  
P271: 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。  
P273: 環境への放出を避けること。  
P280: 保護手袋/保護眼鏡/保護面を着用すること。  
**応急措置:**  
P301 + P312 + P330: 飲み込んだ場合: 気分が悪いときは医師に連絡すること。口をすすぐこと。  
P303 + P361 + P353: 皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。  
P304 + P340 + P312: 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。  
P305 + P351 + P338: 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
P332 + P313: 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。  
P337 + P313: 眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。  
P362 + P364: 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。  
P370 + P378: 火災の場合: 消火するために乾燥砂、粉末消火剤(ドライケミカル)又は耐アルコール性フォームを使用すること。  
**保管:**  
P403 + P235: 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。  
**廃棄:**  
P501: 内容物/容器を承認された処理施設に廃棄すること。

## Scentinel® T Gas Odorant

版番号 1.8

改訂日 2020-03-09

## 3. 組成及び成分情報

別名 : Tetrahydrothiophene  
Thiophane  
THT

分子式 : C4H8S

化学名	CAS番号	含有量	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
Tetrahydrothiophene	110-01-0	99 % - 100%	5-75 8-(6)-60

## 4. 応急措置

- 一般的アドバイス : 危険域から避難させる。この安全データシートを担当医に見せる。本物質を飲み込んだり吐いたりした場合、生命にかかわる可能性のある深刻な肺炎を引き起こすことがある。
- 吸入した場合 : 大量に曝露した場合は、医師の手当てを受ける。意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡すること。皮膚に付着した場合は、水で十分にすすぐこと。衣服に付いた場合、衣服を脱ぐ。
- 眼に入った場合 : 直ちに、眼を十分な流水で、勢いよく洗い流す。コンタクトレンズをはずす。損傷していない眼を保護する。洗浄中は眼を大きく開ける。眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
- 飲み込んだ場合 : 気道を確保する。意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。症状が持続する場合は、医師に連絡する。直ちに被災者を病院に連れて行く。

## 5. 火災時の措置

- 引火点 : 13-C (55-F)  
方法: Tagliabue Open Cup
- 自然発火温度 : 215-C (419-F)  
で 1, 013. 00 hPa  
方法: EU 方式 A. 15
- 適切な消火剤 : 耐アルコール泡消火剤. 二酸化炭素 (CO2) . 粉末消火剤.
- 使ってはならない消火剤 : 大型棒状の水.
- 特有の危険有害性 : 火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること。

## Scentinel® T Gas Odorant

版番号 1.8

改訂日 2020-03-09

- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。
- 詳細情報 : 汚染した消火廃水は回収すること。排水施設に流してはならない。火災の残留物や汚染した消火廃水は、関係法規に従って処理する。火災時の安全上の理由から、缶をそれぞれ別々に保管する。密閉容器を水スプレーで完全に冷却する。
- 火災および爆発の防止 : 火炎や白熱物質に向けてスプレーしてはいけない。静電気放電（有機物の蒸気を発火させる場合あり）を防止するために必要な処置をとる。防爆装置でのみ使用する。炎、熱および発火源から遠ざける。
- 危険有害な分解生成物 : 炭素酸化物、硫黄酸化物。

## 6. 漏出時の措置

- 人体に対する予防措置 : 保護具を使用する。十分な換気を確保する。付近の発火源となるものを取り除く。安全な場所に避難する。蒸気がたまると爆発性濃縮物が生成されるので要注意。蒸気は低いところにたまる可能性あり。
- 環境に対する注意事項 : 製品を排水施設に流してはならない。安全を確認してから、もれやこぼれを止める。製品が河川、湖水または排水管を汚染した場合は、関連当局に連絡する。
- 除去方法 : 漏出物を閉じ込め、不可燃性の吸収剤（砂、土、珪藻土、バーミキュライト等）を使用して集め、地域/国の規則に従い廃棄するために容器に入れる（項目 13 を参照）。
- 追加アドバイス : 特に言及すべき条件は無い。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

## 取扱い

- 安全取扱注意事項 : エアゾールの発生を避けること。蒸気/粉塵を吸い込まない。皮膚や眼への接触を避けること。個人保護については項目 8 を参照する。作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。静電気放電に対して予防処置手段をとること。作業室の換気や排気を十分に行う。内部が陽圧になっていることがあるので、ふたを開ける場合には、慎重に行う。洗浄水は、国及び地方自治体の規制に従い処分する。
- 火災及び爆発の予防 : 火炎や白熱物質に向けてスプレーしてはいけない。静電気放電（有機物の蒸気を発火させる場合あり）を防止するために必要な処置をとる。防爆装置でのみ使用する。炎、熱および発火源から遠ざける。

## 保管

- 保管場所および容器の必要 : 禁煙。容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。

## Scentinel® T Gas Odorant

版番号 1.8

改訂日 2020-03-09

条件 一度開けた容器は注意深く再度密封し、漏れを避けるためまっすぐ立てておく。ラベルの予防措置を遵守する。電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない。

## 8. ばく露防止及び保護措置

## 設備対策

大気中濃度を曝露ガイドライン/制限未満に制御するよう適切な換気を行うこと。工学的制御の設計や個人用保護具の選択の際には、本物質の潜在的危険性（第2節参照）、適用される曝露限度、作業活動、および作業場にあるその他の物質を考慮すること。工学的制御または作業方法が、本物質の有害レベルにおける曝露の予防に十分でない場合には、以下の個人用保護具を使用することが推奨される。保護は通常、限定的な時間または一定の状況下に対して提供されるものであるため、ユーザは装置に付属するすべての指示事項および制限事項を読んで理解しておくこと。

## 保護具

- 呼吸用保護具 : 通常の大気圧下において最小酸素容量の19.5容量%を維持するために、通気または工学的制御が適切でない限り、NIOSH認定送気呼吸器を着用すること。空中への散布レベルが有害となるような作業を行う場合は、有機蒸気用の濾過式呼吸用保護具など、NIOSH認定の呼吸用保護具を着用すること。有機系蒸気用の空気清浄呼吸器。制御できない放出の可能性があり、曝露レベルがわからない場合、または濾過式呼吸器では十分な保護が行えない場合には、陽圧の給気式呼吸器を使用すること。
- 手の保護具 : 製造メーカーと相談の上、作業場所に相応しい防護手袋を着用すること。手袋の供給業者が提供する透過性および破過時間に関する指示に従う。また、切り傷、擦り傷、接触時間など、製品が使われる特定の環境条件も考慮する。手袋に劣化または薬品の浸透を示す兆候がわずかにある場合でも、手袋を破棄し取り替えなければならない。
- 眼の保護具 : 純水入りの眼洗浄ボトル。密着性の高い安全ゴーグル。
- 皮膚及び身体の保護具 : 適した身体防具を選ぶには、そのタイプ、危険物質の濃度や量そして特定の作業場を考慮する。必要に応じて着用。難燃静電気保護服。作業中は、静電気防止履物をはく。
- 衛生対策 : 使用中は飲食しないこと。使用中は禁煙。休憩前や終業時には手を洗う。

## 9. 物理的及び化学的性質

## 基礎物理および化学特性の情報

## 外観

- 形状 : 液体  
物理状態 : 液体  
色 : 無色

## Scentinel® T Gas Odorant

版番号 1.8

改訂日 2020-03-09

臭い	: 刺激臭
<b>安全性データ</b>	
引火点	: 13-C (55-F) 方法: Tagliabue Open Cup
爆発範囲の下限	: 1.1 % (V)
爆発範囲の上限	: 12.3 % (V)
酸化特性	: H e T
自然発火温度	: 215-C (419-F) で 1,013.00 hPa 方法: EU 方式 A.15
分子式	: C4H8S
分子量	: 88.1 g/mol
pH	: 適用されない
流動点	: データなし
沸点/沸騰範囲	: 119-C (246-F)
蒸気圧	: 5.51 kPa で 38-C (100-F)
密度	: 1 g/cm <sup>3</sup>
水溶性	: 5.8 g/l で 20-C (68-F) 方法: OECD 試験ガイドライン 105
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	: Pow: 1.8 で 20-C (68-F)
粘度(粘性率)	: 1.6 mPa·s で 20-C (68-F)
動粘度(動粘性率)	: データなし
相対蒸気密度	: データなし
蒸発速度	: データなし
揮発率	: > 99 %

## Scentinel® T Gas Odorant

版番号 1.8

改訂日 2020-03-09

## 10. 安定性及び反応性

- 反応性** : 推奨保管条件下では安定。
- 化学的安定性** : この材料は、通常の周囲温度と予想されるストレージの下に安定したと見なされ、温度や圧力の条件を処理する。
- 危険有害反応可能性**
- 危険有害反応可能性** : 危険有害反応可能性: 危険な重合はおこらない。
- 詳細情報: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
- 危険有害反応可能性: 蒸気は空気と爆発性混合物を生成することがある。
- 避けるべき条件** : 熱、炎、火花。 .
- 危険有害な分解生成物** : 炭素酸化物  
硫黄酸化物
- その他のデータ** : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。 .

## 11. 有害性情報

- 急性毒性（経口）**
- Tetrahydrothiophene : LD50: 1,850 mg/kg  
種: ラット  
性: オスおよびメス  
方法: OECD 試験ガイドライン 401
- 急性毒性（吸入）**
- Tetrahydrothiophene : LC50: 22.6 mg/l  
曝露時間: 4 HR  
種: ラット  
性: 男性および女性  
試験環境: (蒸気)  
方法: OECD 試験ガイドライン 403
- 急性毒性（経皮）**
- Tetrahydrothiophene : LD50: > 2,000 mg/kg



## Scentinel® T Gas Odorant

版番号 1.8

改訂日 2020-03-09

種: ラット  
性: 男性および女性

**Scentinel® T Gas Odorant****皮膚刺激性**

: 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。.

**Scentinel® T Gas Odorant****眼への刺激**

: 眼に永久的な損傷が起こることがある。.

**感作**

## Tetrahydrothiophene

: 動物実験では感作性なし。  
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。.**反復投与毒性**

## Tetrahydrothiophene

: 種: ラット, 男性および女性  
性: 男性および女性  
投与経路: 吸入  
投与量: 0, 51, 236, 1442 ppm  
曝露時間: 13 wk  
曝露回数: 6 h/d, 5 d/wk  
NOEL 無影響濃度 (量): 51 ppm  
方法: OECD ガイドライン 413  
標的臓器: 上部気道**in vitro での遺伝毒性**

## Tetrahydrothiophene

: 試験タイプ: Ames 試験  
方法: 変異原性(大腸菌 - 復帰突然変異アッセイ)  
結果: 陰性試験タイプ: 細胞遺伝学的試験  
結果: 陰性試験タイプ: HGPRTアッセイ  
結果: 陰性試験タイプ: 姉妹染色分体交換試験  
方法: OECD ガイドライン 473  
結果: 陰性試験タイプ: 不定期DNA合成試験  
結果: 陰性**発生毒性**

## Tetrahydrothiophene

: 種: ラット  
投与経路: 吸入  
投与量: 234, 782, 1910 ppm  
方法: OECD ガイドライン 414  
NOAEL Teratogenicity: 1910 ppm  
NOAEL Maternal: 234 ppm

## Scentinel® T Gas Odorant

版番号 1.8

改訂日 2020-03-09

有害影響は見込まれない

## Scentinel® T Gas Odorant

## 誤えん有害性

: 飲み込んで気道に侵入すると有害のおそれ。 .

## CMR 影響

## Tetrahydrothiophene

: 変異原性: 細菌または哺乳類培養細胞での試験では遺伝子の突然変異効果は発現しなかった。  
催奇形性: 動物実験では、胎児の成長への影響は見られなかった。  
生殖毒性: 動物実験では繁殖力への影響は無かった。

## Scentinel® T Gas Odorant

## 詳細情報

: 溶剤は皮膚を脱脂することがある。 .

## 12. 環境影響情報

## 魚毒性

## Tetrahydrothiophene

: LC50: > 24 mg/l  
曝露時間: 96 HR  
種: Danio rerio (ゼブラフィッシュ)  
方法: OECD 試験ガイドライン 203

## ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性

## Tetrahydrothiophene

: EC50: 24 mg/l  
曝露時間: 48 HR  
種: Daphnia magna (オオミジンコ)  
方法: OECD 試験ガイドライン 202

## 藻類に対する毒性

## Tetrahydrothiophene

: EC50: > 153.2 mg/l  
曝露時間: 72 HR  
種: Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

## 微生物毒性

## Tetrahydrothiophene

: EC50: 1,530 mg/l  
曝露時間: 3 HR  
呼吸抑制  
方法: OECD テストガイドライン 209

## Scentinel® T Gas Odorant

版番号 1.8

改訂日 2020-03-09

## 生分解性

Tetrahydrothiophene : < 10 %  
 方法: 指令 67/548/EEC, Annex V, C. 4. E.  
 生物分解性試験結果によれば本製品は容易に生体内で分解されない。

## 生体蓄積性

Tetrahydrothiophene : 生物蓄積の可能性は低い。

## 移動性

Tetrahydrothiophene : 製品は様々な環境区画に分散される (土壌/ 水/ 大気)。

## PBT アセスメントの結果

Tetrahydrothiophene : 分類されていない PBT (難分解性で生物蓄積性の有毒) 物質,  
 分類されていない vPvB (極めて難分解性で高い生物蓄積性) 物質

生態系に関する追加情報 : 長期継続的影響によって水生生物に有害。

## 環境毒性アセスメント

## 水生環境有害性 長期 (慢性)

Tetrahydrothiophene : 長期継続的影響によって水生生物に有害。

## 13. 廃棄上の注意

このSDSの情報は、出荷される製品のみに関連する。

本物質は意図された目的に使用し、可能であれば再生利用すること。廃棄する必要がある場合、本物質は、RCRA (40 CFR 261) に基づき米国EPAに定義された、またはその他の州や地方自治体により定義された、有害廃棄物の基準が適用されることがある。適切な判断を下すために、所定の物理的性質の測定および規制対象物質の分析が必要な場合がある。本物質が有害廃棄物として分類されている場合には、連邦法により認可済みの危険廃棄物処理施設にて廃棄することが義務付けられている。

製品 : 本製品を排水溝、水路、地面に流さないこと。薬剤または使用済み容器で池、水路、溝を汚染しないこと。認可された廃棄物処理業者へ委託する。

汚染容器及び包装 : 残りの容器を空にする 製品入り容器と同様に処分する。空の容器を再使用しない。空のドラムを燃やしたり、切断トーチを使用しないこと

## 14. 輸送上の注意

ここに示される輸送の説明はバルク輸送に関するもののみであり、それ以外の包装済み製品輸送には適用されない (規制の定義を参照)。

## Scentinel® T Gas Odorant

版番号 1.8

改訂日 2020-03-09

他の輸送説明要件（専門的名称など）については、米国内外モードに特有、および量に特有の、適切な危険物取扱規定を調べる。従って、ここに示す情報は本物質に対する船荷証券輸送記述に必ずしも一致しないことがある。物質の引火点は、SDSと船荷証券との間にわずかな違いがあることがある。

**US DOT（米国運輸省）**

UN2412, TETRAHYDROTHIOPHENE, 3, II

**IMO/IMDG（国際海洋危険物）**

UN2412, TETRAHYDROTHIOPHENE, 3, II, (13-C)

**IATA（国際航空輸送協会）**

UN2412, TETRAHYDROTHIOPHENE, 3, II

**ADR（危険物の道路輸送に関する欧州協定）**

UN2412, TETRAHYDROTHIOPHENE, 3, II, (D/E)

**RID（危険物の国際輸送に関する欧州規則）**

UN2412, TETRAHYDROTHIOPHENE, 3, II

**ADN（危険物の国際内陸水路輸送に関する欧州協定）**

UN2412, TETRAHYDROTHIOPHENE, 3, II

**MARPOL 73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質（該当・非該当）****15. 適用法令****国内法規制****毒物及び劇物取締法**

： 非該当

**労働安全衛生法**

名称等を通知すべき危険物及び有害物

： 非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

： 引火性の物

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

： 引火性の物

## Scentinel® T Gas Odorant

版番号 1.8

改訂日 2020-03-09

製造の許可を受けるべき有害物 : 非該当

表示要求の対象となる危険物質 : 非該当

有機溶剤中毒予防規則 : 非該当

鉛中毒予防規則 : 非該当

製造等が禁止される有害物 : 非該当

特定化学物質障害予防規則 : 非該当

四アルキル鉛中毒予防規則 : 非該当

: 非該当

: 非該当

健康障害防止指針公表物質 : 非該当  
収載

**化審法**

: 特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

**化学物質排出把握管理促進法**

: 非該当

**その他の規制**

消防法 : 引火性液体  
第一石油類  
危険等級II

高圧ガス保安法 : 非該当

火薬類取締法 : 非該当

船舶安全法 : 危規則第2,3条危険物告示別表第1: 引火性液体類

航空法 : 施行規則第194条危険物告示別表第1: 引火性液体

**既存化学物質リスト**

欧州 REACH : インベントリーに記載されているか、従っている

スイス CH INV : インベントリーに記載されているか、従っている

アメリカ合衆国（米国） TSCA : TSCA インベントリーの有効部分に基づくか、または準拠している

## Scentinel® T Gas Odorant

版番号 1.8

改訂日 2020-03-09

カナダ DSL	:	本製品中の成分は全てカナダDSLリストに記載されている。
オーストラリア AICS	:	インベントリーに記載されているか、従っている
ニュージーランド NZIoC	:	インベントリーに記載されているか、従っている
日本 ENCS	:	インベントリーに記載されているか、従っている
韓国 KECI	:	この製品に含まれるすべての物質は、登録されたか、登録するように通知されたか、あるいはK-REACH規則に従う唯一の代理人を通じたCPChemによる登録が免除された。この製品の輸入は、韓国登録輸入業者がCPChemの届け書に記載されている場合、または登録輸入業者が自らこの物質を届け出ている場合に許可される。
フィリピン PICCS	:	インベントリーに記載されているか、従っている
中国 IECSC	:	インベントリーに記載されているか、従っている
台湾 TCSI	:	インベントリーに記載されているか、従っている

## 16. その他の情報

## 詳細情報

レガシー SDS 番号 : 387250

前バージョンからの大幅な変更は、余白に強調表示されている。本バージョンは以前のすべてのバージョンと差し替えられる。

このSDSの情報は、出荷される製品のみに関連する。

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等を、安全に行っていただくために作成されたものです。記載されている情報はいかなる保証もするものではありませんし、品質を特定するものでもありません。また、このMSDSのデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料との組み合わせ使用に関しては有効ではありません。

安全データシートで使用されるキーまたは凡例から略語や頭字語まで			
ACGIH	米国産業衛生専門家会議	LD50	50%致死量
AICS	オーストラリア既存化学物質インベントリー	LOAEL	最小有害影響量
DSL	カナダ国内物質リスト	NFPA	米国消防庁
NDSL	カナダ非国内物質リスト	NIOSH	米国国立労働安全衛生研究所
CNS	中枢神経系	NTP	米国国家毒性プログラム
CAS	化学情報検索サービス機関	NZIoC	ニュージーランド化学物質台帳
EC50	有効濃度	NOAEL	無毒性量
EC50	50%影響濃度	NOEC	無影響濃度
EGEST	EOSCA一般暴露シナリオツール	OSHA	労働安全衛生庁
EOSCA	欧州油性化学物質協会 (European Oilfield Specialty Chemicals Association)	PEL	許容暴露限界
EINECS	欧州既存商業化学物質インベントリー	PICCS	フィリピン商業化学物質インベントリー
MAK	ドイツ最大許容濃度	PRNT	推定無毒性
GHS	世界調和システム	RCRA	資源保全再生法
>=	以上	STEL	短時間暴露限界
IC50	50%阻害濃度	SARA	スーパーファンド改正・再承認法
IARC	国際癌研究機関	TLV	限度値

## Scentinel® T Gas Odorant

版番号 1.8

改訂日 2020-03-09

IECSC	中国現有化学物質名録	TWA	時間加重平均
ENCS	日本既存化学物質インベントリー	TSCA	有害物質規制法
KECI	韓国既存化学物質目録	UVGB	組成が不明または不定の構成物質、複雑な反応生成物及び生体物質
<=	以下	WHMIS	作業場危険有害性物質情報システム
LC50	50%致死濃度		